



LGWAN

Local Government Wide Area Network

総合行政ネットワーク

No.
177

特集 平成28年度LGWANの利用状況について

今月号は、平成28年度の総合行政ネットワーク（以下「LGWAN」という。）の利用状況について、LGWANメール送受信件数、ウェブアクセス件数、LGPKI証明書有効件数の推移及びヘルプ・デスク対応件数を説明します。

1 LGWANの利用状況

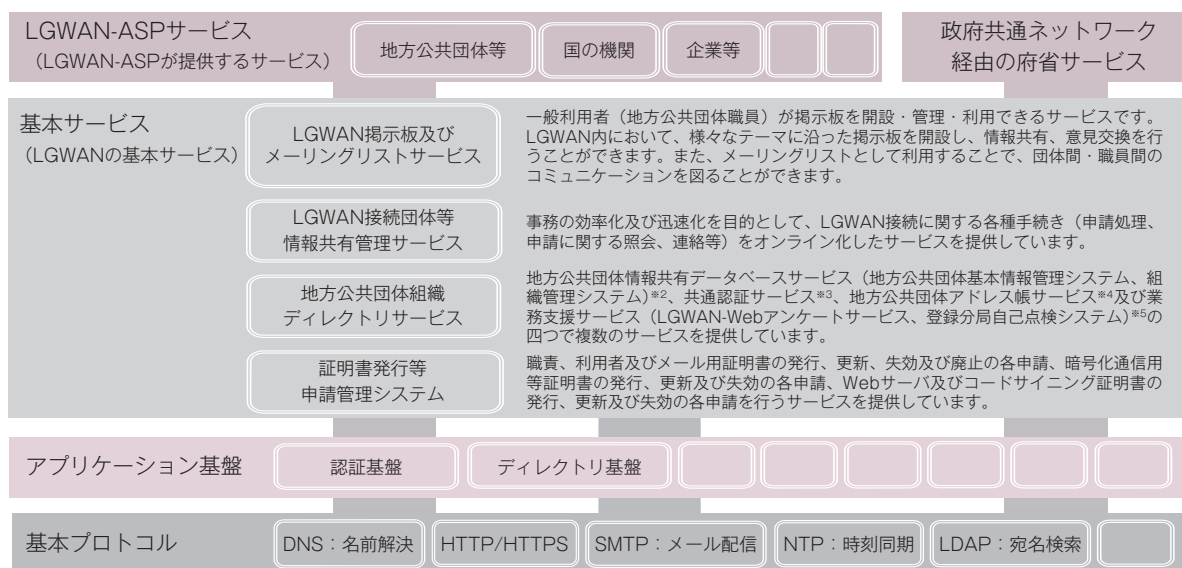
LGWANは、行政専用のセキュアな閉域ネットワークであり、地方公共団体間及び府省との電子メール送受信のほか、LGWAN-ASP^{*1}及び府省が提

供する各種サービスが利用されています。

LGWANで利用できるサービスは、図－1のとおりです。

LGWAN-ASPサービスについては、決済基盤、地方税電子申告、コンビニ交付、戸籍事務支援、住民情報管理等多くの分野で利用されており、近年で

図－1 LGWANで利用できるサービス



- ※1 ASP：アプリケーション・サービス・プロバイダのことで、各種アプリケーション・サービスの提供事業者を指します。LGWAN-ASPサービス提供者は、LGWANを利用して地方公共団体向けに各種行政システムを提供しています。
- ※2 地方公共団体情報共有データベースサービス：団体概要、首長情報、議会情報、統計情報、普通会計決算状況及び団体組織情報を管理しているサービスです。
- ※3 共通認証サービス：アプリケーション・サービス向けにLGPKIから発行された利用者証明書等を利用した認証の仕組みを提供しているサービスです。
- ※4 地方公共団体アドレス帳サービス：地方公共団体情報共有データベースサービスで管理している情報を参照及び検索する機能を提供しているサービスです。
- ※5 LGPKI業務支援サービス：一般利用者（地方公共団体）がLGWAN内でアンケートサービスを提供する環境並びに登録分局業務の自己点検の実施及び報告をする環境を提供するサービスです。

は基幹業務全般にわたるサービスやグループウェア等の登録件数が増えています。

今後、マイナンバー制度においてもLGWANが利用されるなど、地方公共団体の通信インフラの基盤としてLGWANの重要性はますます高まっています。

また、地方公共団体組織認証基盤（以下「LGPKI」という。）の認証局では、地方公共団体向けに各種電子証明書^{※6}の発行を行っています。

（１）LGWANメール送受信件数

政府共通ネットワークに接続している府省、LGWAN接続団体、都道府県ノード接続のLGWAN-ASP、POI接続のLGWAN-ASP、LGWAN運営主体等によるLGWANメールの送受信件数の推移は、図－２のとおりです。

平成28年度のLGWANメール送受信件数の合計

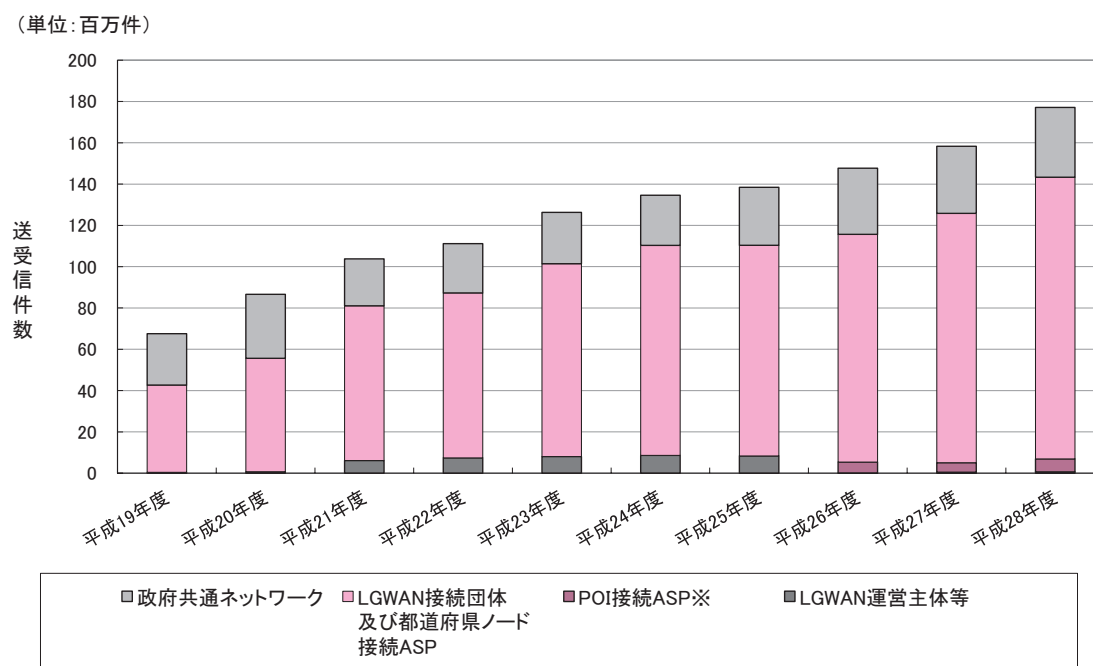
は、約１億7,710万件であり、前年度比で約1,880万件増加しました。主にLGWAN接続団体での利用が増えています。全体の比率としては、76.3%（約１億3,600万件）がLGWAN接続団体及び都道府県ノード接続のLGWAN-ASP、20.5%（約3,300万件）が政府共通ネットワーク、2.9%（約620万件）がPOI接続のLGWAN-ASP、0.3%（約62万件）がLGWAN運営主体等となっています。

（２）ポータルサイト等ウェブアクセス件数

LGWANの運営に係る情報を提供している主なウェブサイトには、表－１の四つがあります。

各ウェブサイトのトップページへのアクセス件数は、図－３のとおりです。平成28年度のアクセス件数の合計は、約604万件となり、前年度比で約126万件減少しました。これは、基本アプリケーションの

図－２ LGWANメール送受信件数の推移



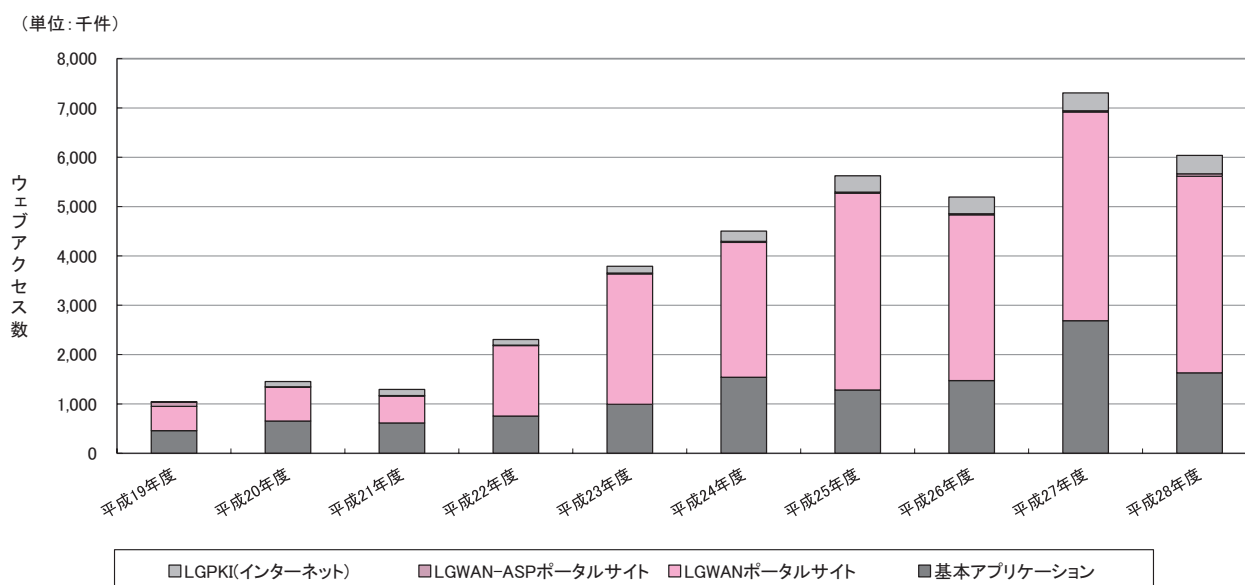
※平成26年度から全国NOC接続のLGWAN-ASPは、POI接続となったため、LGWAN運営主体等から分けたものです。

※6 職責者による公文書への電子署名に利用する職責証明書、各種システムの利用者認証に利用する利用者証明書、自治体中間サーバーを利用した情報連携等に使用する暗号化通信用等証明書、ウェブサーバーの暗号化通信に利用するWebサーバー証明書、電子メールの電子署名に利用するメール用証明書及び住民・企業に配付するプログラム等への電子署名に利用するコードサイン証明書。

表-1 LGWANの運営に係る情報を提供している主なウェブサイト

名称	概要
総合行政ネットワークポータルサイト (http://center.lgwan.jp/ ^{※7)})	各種規程類、障害情報、計画停止情報、LGWAN運営主体からのお知らせ等をLGWAN接続団体向けに提供しています。
総合行政ネットワーク基本アプリケーション・サービス (http://www.lgwan.jp/)	基本アプリケーション・サービスのトップ画面で、LGWAN接続団体の利用者の人格ごとにまとめたメニューで構成され、LGWAN掲示板及びメーリングリストサービス等の各種サービスを提供しています。
総合行政ネットワークASPポータルサイト (http://www.asp.lgwan.jp/)	LGWAN-ASPホスティングサービス提供者向けのポータルサイトで、運用情報、各種規程類、申込書、LGWAN運営主体からのお知らせ等を提供しています。
地方公共団体組織認証基盤(LGPKI)インターネット向けサイト (http://www.lgpkj.jp/)	LGPKIの認証局の運営に関する情報(証明書ポリシー、認証局運用規程、技術仕様書等)を提供しています。 また、LGPKIにおける自己署名証明書の入手及びフィンガープリントの確認を行うことができます。

図-3 ポータルサイトウェブアクセス件数の推移



アクセス件数が大きく減少するなど、全体的にアクセス件数が少ない状態で推移した結果です。ただし、LGWAN-ASPポータルサイトについてはアクセス件数が2倍ほど増加しました。これは、LGWAN-ASPサービス提供者の増加が要因と考えられます。

(3) LGPKI証明書有効件数

LGPKIが発行している職責証明書、利用者証明書、暗号化通信等証明書、Webサーバ証明書、メール用証明書及びコードサイン証明書の有効件数の合計は、図-4のとおりです。

※7 lgwan.jpドメイン名のサイトの閲覧には、LGWAN接続環境が必要です。以下同様。

平成28年度末のLGPKI証明書の有効件数は、34,423件であり、前年度比で1,640件増加しています。

(4) LGWANヘルプ・デスク対応件数

LGWAN接続団体及びLGWAN-ASPサービス提供者からの問合せ等の対応件数は、図-5のとおりです。

対応件数は、一つの問合せ内容を1件として計上したもので、平成28年度の合計は10,879件（一日当たり約45件）であり、前年度比で2,058件増加し

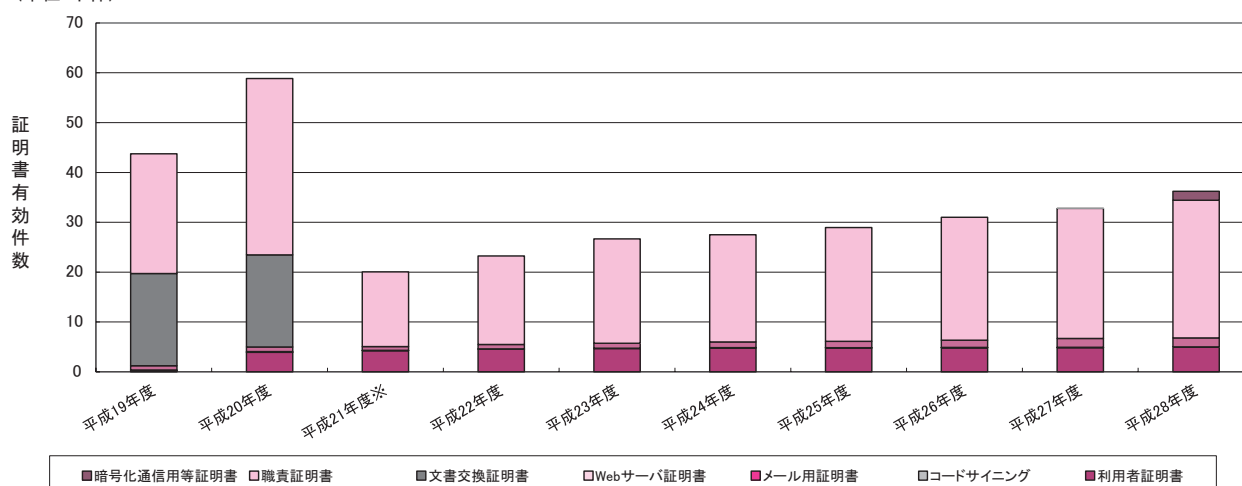
ました。これは平成28年度に、LGPKIにおける暗号化通信用等証明書の発行手続きや自治体情報システム強靱化、セキュリティクラウド対応の実施、手続き、相談等の問合せが大きな増加要因と言えます。

2 運用状況の年度別傾向

年度別の利用状況として、平成28年度末時点の

図-4 LGPKI証明書有効件数の推移

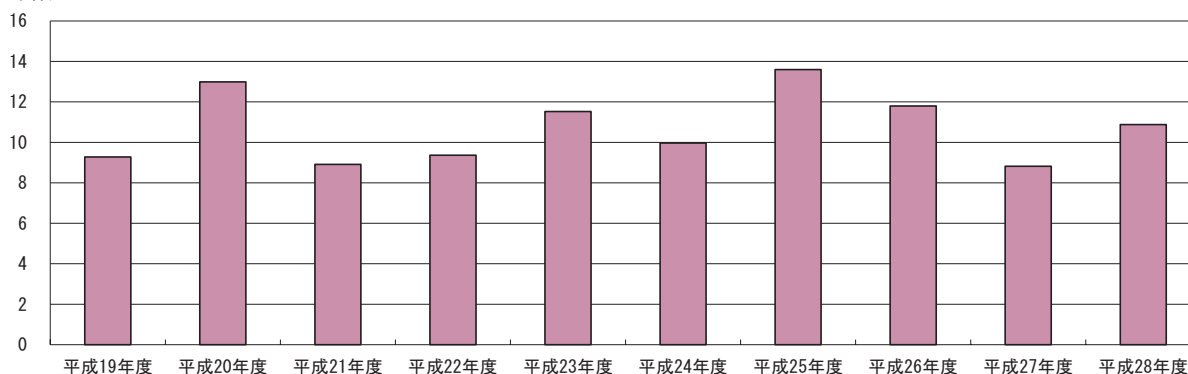
(単位:千件)



※平成21年度の件数の減少は、旧認証局運営体制における都道府県域CAから発行された文書交換証明書の強制失効を実施したことによるものです。

図-5 LGWANヘルプ・デスク対応件数の推移

(単位:千件)



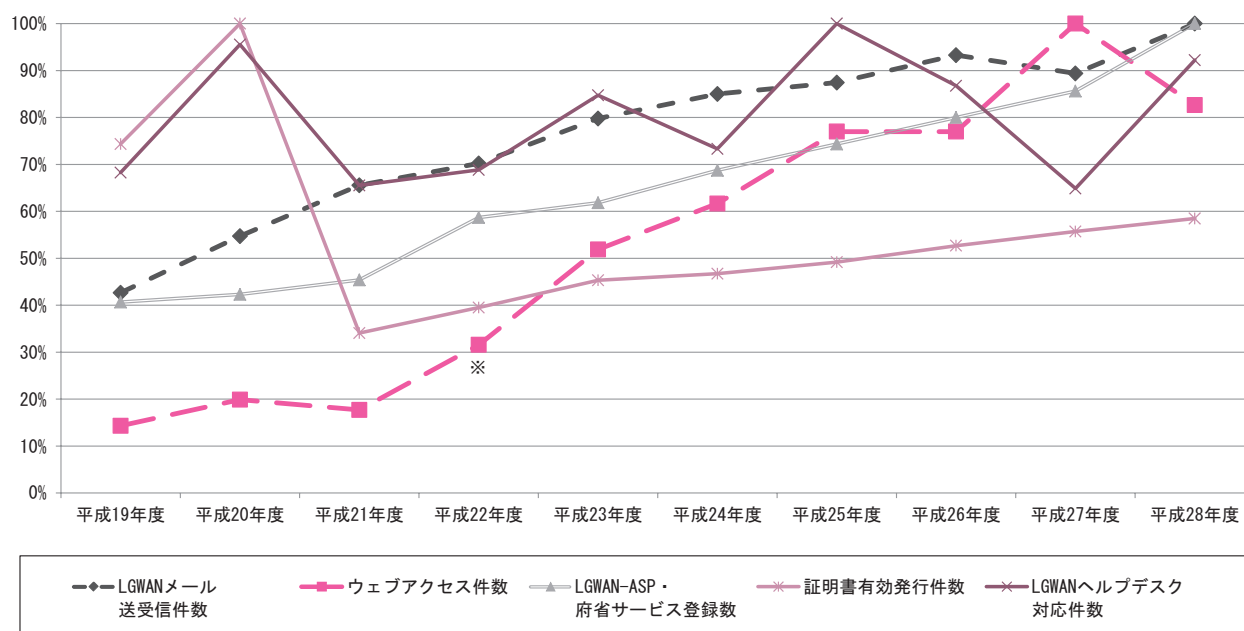
LGWANメール送受信件数、ポータルサイト等ウェブアクセス件数、LGWAN-ASP・府省サービス登録数、LGPKI証明書有効件数及びLGWANヘルプ・デスク対応件数の傾向について、各項目の年間利用状況の最高値を記録した年度の件数を100とした場合の年度別状況は、図-6のとおりです。

LGWANメール送受信件数、LGWAN-ASP・府省サービス登録数は、平成28年度の数値が最高値となっています。

また、LGWAN-ASPについては、アプリケーション及びコンテンツ、ホスティング、通信並びにファシリティの各サービスの合計は前年度比で246件増加し、特にアプリケーション及びコンテンツサービスについては、コンビニ交付の登録件数が増加しています。

さらに、国の府省からも政府共通ネットワークを経由して府省サービスが提供されており、府省によるLGWANの活用も定着してきました。

図-6 LGWANにおける年度別運用状況の推移



LGWAN-ASPサービス登録／接続状況（平成29年6月1日現在）

LGWAN-ASPサービス提供者の登録／接続状況は次のとおりです。

■アプリケーション及びコンテンツ	登録：724件	■ホスティング	接続：443件
■通信	登録：183件	■ファシリティ	登録：355件

登録／接続済のLGWAN-ASPサービス提供者のリストは、下記URLに掲載しています。

https://www.j-lis.go.jp/lgwan/asp/servicelist/cms_15764241.html